

北海道

十三仏靈場めぐり

北の大地 北海道
ご先祖様や愛しき「き人の菩提をとむらい
大切な家族の幸福やご自分の心の平安を願うことのできる
身近な靈場がここあります。



番第4
ふげんばさつ
普賢菩薩
オノ サンマヤサトバン
主延辰巳年
北稲山 光照寺 こうしょうじ
電話〇一六三二一三三五
〒064-0104 札幌市中央区円山西町二丁目二二一 陽光寺内
番外札所の金剛薩埵と同じ性格を持ち、同一視されています。また、文殊菩薩とともに釈迦如来の脇侍(脇廻)尊の一尊として祀られ
普賢菩薩は、「昔く賢い者」の意から、菩提心(真理を究めて悟りを求めるようとする心)の象徴とされ崇拝されている仏さまです。慈悲と理知を頭して人々を救う賢者であり、四七日忌を司っています。



番第4
ふげんばさつ
普賢菩薩
オノ サンマヤサトバン
主延辰巳年
北稲山 光照寺 こうしょうじ
電話〇一六三二一三三五
〒064-0104 札幌市中央区円山西町二丁目二二一 陽光寺内
番外札所の金剛薩埵と同じ性格を持ち、同一視されています。また、文殊菩薩とともに釈迦如来の脇侍(脇廻)尊の一尊として祀られ
普賢菩薩は、「昔く賢い者」の意から、菩提心(真理を究めて悟りを求めるようとする心)の象徴とされ崇拝されている仏さまです。慈悲と理知を頭して人々を救う賢者であり、四七日忌を司っています。



番第4
ふげんばさつ
普賢菩薩
オノ サンマヤサトバン
主延辰巳年
北稲山 光照寺 こうしょうじ
電話〇一六三二一三三五
〒064-0104 札幌市中央区円山西町二丁目二二一 陽光寺内
番外札所の金剛薩埵と同じ性格を持ち、同一視されています。また、文殊菩薩とともに釈迦如来の脇侍(脇廻)尊の一尊として祀られ
普賢菩薩は、「昔く賢い者」の意から、菩提心(真理を究めて悟りを求めるようとする心)の象徴とされ崇拝されている仏さまです。慈悲と理知を頭して人々を救う賢者であり、四七日忌を司っています。

北海道

十三仏靈場

第一回
不動明王

〒〇六四一〇九四四
札幌市中央区山山西町二丁目二二一
電話〇一一六二一一三三一五

第2番
釈迦如來

〒〇六四一〇九二三
札幌市中央区南十二条西九丁目三一八
電話〇一一一五一一一九四三五

ようもなく傍き上がつてくるとき、不動明王は思いやりの怒りでもって、叱つてくださるのです。

不動明王としては唯一、「十三仏に登場する」や「十三仏の御子」といふ名前が示すように頑りがいのある、父親のような仏さまなのです。

不動明王の真言は、「無病息災や交通安全などを祈願する」の如き、魔除けや厄除けなどをお勧めされます。

といわれています。のちに現れるわ
い代であります。

薬師如来や阿弥陀如来のお姿もそ
れに似ています。

「ノウマクサン
ホダナ・バク」といいま
ン。このうち前半部は「あまねき諸
仏に帰依してまつる」という意味
です。最後の「バク」は觀世音菩薩を
代表される「尊いかた(世尊)」と
いう意味の言葉です。

第1番 不動明王

〇六四、九四、
札幌市中央区西14丁目3-1
電話〇一一六三一三三三五
山北海道別院 隆光寺
りゅうこうじ

第2番

〒〇六一四〇九三
札幌市中央区南二十三条西九丁目三一八
電話〇一一五一一九四三五

第5番
地藏菩薩

オン カカカビ サンマエイ
ソワカ

天狗山 金毘羅大本院

弥勒菩薩

オン・マイタレイヤ・ソウカ

極樂山法藏院

亡き人を供養する十三仏の中でも特に重要な位置を占めているのが、五七日忌を司る地藏菩薩です。それは、十三仏とは別の起源を持つ冥界の裁判官である十王のうち中心となる閻魔王が地藏菩薩と同体と考えられているからです。

地獄救済には、般若菩薩や不動明王が身代わりに登場することもありますが、やはり「大地」のほとけ地藏菩薩が地獄・餓鬼・畜生・修羅、乃至六道すべてのものをお救へくださいます。

A small, ornate wooden shrine or iconostasis, featuring intricate carvings and a golden bell hanging from its side.

人々を助けるための道具です。また、左手に持っている如意宝珠は、「意の如く」あらゆる望みをかなえる宝石なのです。

A bronze statue of a seated figure, likely a deity or ancestor, holding a long staff or object. The figure is positioned in front of a decorated backdrop.

足を下ろし、右足を上げて左膝に置き、右手で頬づえを付半跏思惟のお姿です。下生したてにおいてどのように人々を救うかと考えているお姿といわれます。

第7番 薬師如来

〒〇四六一〇〇一一
余市郡余市町入舟町四三
電話〇二三五一一二一七三四四
あみだいん

第8番
観世音菩薩

〒〇四四一〇〇五七
虻田郡奥知安町北七条西一丁目
電話〇一二三八一二一〇三五

の名の通り薬を司る仏さままで、私たち衆生の世界でいう医者のような存在です。手には薬莖を持ち、それによって色々な病気を治してくれるといわれています。

薬師如来には十二神将が守護していることがあります。十二神将の中には十二支が表されており、これは薬師如来が人々を救うために誓われた約束の十二大願のものです。また、薬師如来は様々な力をもつていて、その力を持つている仏さまが七体いらっしゃいます。經典には「七昼夜供養」、さらに四十九日間に渡って光明を絶やすらない」とあります。薬師如来が四十九日忌のご本尊となつたのもそのための

という二つの名前があります。これは「世間の様々な声を聞く」・「鏡に映る」という自在である」という觀音さまの優れたお力を表しています。その力は、火難・水難・風難・凶器による難・悪鬼による難・無実の罪によると、途難などの厄難から守ります。

また、そのままのお姿・聖觀音でも我々をお導くだいさいますが、らに描るぎないお力を發揮するために多くの顔や手などを持たれる「観音」として、千手觀音・馬頭觀音・十一面觀音・准胝觀音・如意輪觀音などがあります。十三位においては代表としてそのままの聖觀音が代表

第9番 勢至菩薩

七〇四八一六三一
虻田郡真狩村字真狩一〇一
電話〇一二六一四五一二六四四
七八二二二

第10番

平〇五一一〇〇一四
伊達市鹿島町八
電話〇一四二一三一三一四七

A small, ornate statue of a deity, possibly a Buddhist figure, seated on a lotus base and wearing elaborate headgear.

表しています。
勢至苦諦の奥義は「オナンサンザンサン・サン・サン・サク」はいずれも教理を象徴した句です。最近は中央の「サン」を省略することもあります。

A vertical scroll painting of a seated Buddha figure, likely Amida, with a golden halo and a mottled robe, set against a dark background.

で衆生を迎え入れ
來迎印と呼ばれる
を結んでいます。
た、後ろにある光
は、衆生の幸せを
った阿弥陀如来四
八の誓い（四十八、
願）を表すものです

第11番 阿閦如來

千〇五九一〇六四一
白老郡白老町虎杖浜二八二
電話〇一四四一八七一一〇四四四
かんのんじ

第12番 大日如来

〒〇五四一〇〇一二
勇払郡むかわ町大原一丁目七
電話〇一四五一四二一一二〇

当山は大正九年に伊勢の国松尾ノ村青峯山正福寺の根本尊^{十一面觀音}を
世音菩薩^のの分身を石仏に刻んでご本尊として、海上安全一家運昌の祈願
世音菩薩^のとなる事を建堂いたしました。山の高さ一丈五尺に位置し、左下にはアヨロ川の沖
洋を眼下に望み、後ろにタクリウス山を挙げ、左下にはアヨロ川の沖
流が流れれる龍頭の地に、北海道でも稀な多宝塔の本尊^{そびえています}ます。

当山は大正十四年に真言密教弘布の道場として創建されました。不眞王をご本尊とし、毎年一月三日の節分には護摩研修を行い、一年の病氣災厄・厄除開運を祈願してあります。北海道十三仏靈場のご本尊である大日如来は真言宗の根本の仏さまであり、智慧の世界を表す金剛界マンダラに登場する金剛界大日如来が慈悲の世界を表す胎藏界マンダラに登場する胎藏界大日如来の二種が同一です。十三仏としては同じ大日如来ですが、細かく分けると、金剛界大日如来と胎藏界大日如来の二種があります。



阿闍梨如來の阿闍梨という名前は、「妙法」と「接する言ひ難い」という意味の梵語訳です。経典では、のまま音写したものとされています。意味をとつて「不動」如來と呼ばれます。また、「般若經」によると、阿闍梨は東方の菩薩で、喜多国といふ夷國に住み、教説を説いていました。その重要な教えは、「菩提心」という悟りを求める心を起こすことです。

虚空藏菩薩

サキモト 壱貴年

石狩郡当別町太美町四八〇

六

電話〇一三三一七二六一

八

象山 玉泉寺

さくよせんじ

般若菩薩

オノ・ジシリ シュロダビシヤエイ

ソワカ

登別市中央町二丁目一-一三
電話〇一四三一八五一七〇四

西山 千光寺

虚空藏菩薩は、無限の智慧と慈悲を持つた菩薩さまです。地蔵菩薩と同様に宝物を生み出す仏さまですが、とくに空中（虚空）を「藏」とするので、虚空藏という名前があります。手には地蔵菩薩や稻荷神などと同じように如意宝珠という宝物を持っていました。如意宝珠とは知恵や慈悲という宝物を出しててくれる福德の宝玉であり、如意宝珠を持つ仏さまはそのものもろもろの願いを満たし無量の福と智を与えてくださるとされます。



虚空藏菩薩は三十三回忌のご本尊で、毎月十三日が縁日です。また、北東の方角並びに、丑・寅年生まれの守り本尊です。

外番 愛染明王

〒〇六一七〇〇七五
江別市向ヶ丘二丁目二四一
電話〇一三三一六九一三〇四二



愛染明王は一面三目・六臂（六本の手）で赤色忿怒像といわれる赤く怒った顔をしていて、頭には獅子の冠をつけています。これは人間の恩愛、とりわけ男女の情愛や口上の人の恩顧などを司る仏さまであり、その赤い身体の色は、まさに人間の情愛のエネルギーを象徴しているともいえます。

また、六臂により私達をいろいろな面で助けてくださいます。その六臂には、右手に金剛杵を握り、左手に金剛鎧を持ち、さらに第二の左右の手には、「弓と矢を持つ」などとあります。それは人々が本来具えている真実の愛（慈悲）の心を目覚めさせてくださるために、そして真言の中には、「鉾召降伏、救済し成就せしめ給へ」と説かれてあります。

二十五回忌、五十回忌のご本尊であります。

外番 金剛薩埵

〒〇四七一〇〇三一
小樽市稲穂五丁目二六一九
電話〇一三三一三一丁九一九



金剛薩埵は密教にしか存在していない特別な尊格です。菩薩が「悟りを求めて努力する人々」であるのに対し、金剛薩埵といふ名前は「金剛のような人々」を意味しています。

「金剛」という言葉には、二つの重要な意味があります。第一に、ダイヤモンドを指す金剛石の意味で、「非常にすぐれたもの」を表します。第二には、密教法具の代表であり、弘法大師も右手に金剛杵を持っています。金剛杵のことを指します。金剛杵は、あらゆる災難を打ち破る力を持っています。それは人々が本来具えています。それは人々が本来具えている真実の愛（慈悲）の心を目覚めさせてくださるために、そして真言の中には、「鉾召降伏、救済し成就せしめ給へ」と説かれてあります。



当山は明治二十六年に大蔵経全和尚が布教に着手し、明治三十七年六月十日高野山大師教会支部の許可を得て、昭和七九年九月十三日、千光寺と公称いたしました。現在の本堂は昭和四十二年九月十七日、落慶法要を厳修しております。また、檀信徒会館・庫裡は昭和五十九年の弘法大師御入定一五〇年の御遠忌の年に落慶しております。この記念すべき年には全国の真言宗寺院で報恩大事業が繰り広げられました。

参拝にいらした方は本堂に上り心静かに礼拝いたしました。本堂・講堂・諸仏・諸菩薩に帰依する心は、まさに「かたよらない、こだわらない、とらわれない、ゆとりある心」であり、すなわち般若空の心境をいたしましたことに他なりません。

当山の般若菩薩像は、京都の大仏師松本明慶師によつて造立されたものです。

外番 真言密寺

〒〇六一七〇〇七五
江別市向ヶ丘二丁目二四一
電話〇一三三一六九一三〇四二

外番 五祕密

〒〇六一七〇〇七五
江別市文京町四丁目八一二〇
電話〇一三三一三一三七一三



《各靈場への所要時間》



北海道十三仏靈場HP [真言院HP内]
http://www.shingon-in.jp/thirteen/

北海道十三仏靈場会事務局

〒052-0024
北海道伊達市鹿島町8
不動寺内
0142-23-3479

◆納経受付時間◆ 午前9時～午後4時

- ◆ 専用納経帳 1,500円
- ◆ 納経料 一カ寺 300円
- ◆ 納札 20枚 50円
- ◆ おいづる(白衣)一枚 1,200円

※巡回七度成就の方には先達としての御褒美を授与致します。

《団体で参拝される方は事前に事務局へご連絡ください》

この中においても五菩薩はとても重要な存在で、理趣經の終着点はすなわち五菩薩の在りの境地であると考えられています。

秘密といふ名の如く秘中の秘である尊格忌といふ名の如く本尊に割り当てられる百回忌といふ名の如く三十三回忌で弔いあげをしといった時代において高位の僧や貴人にしか行われていなかつたものと推測されます。また、古来より真言宗各派の常用経典であり、今日でも葬儀や年忌法要等で多く用いられる「理趣經」というお経法要等であります。

この尊格がご本尊に割り当てられる百回忌といふ名の如く三十三回忌で弔いあげをしといった時代において高位の僧や貴人にしか行われていなかつたものと推測されます。また、古来より真言宗各派の常用経典であり、今日でも葬儀や年忌法要等で多く用いられる「理趣經」というお経法要等であります。